（公社）岐阜県理学療法士会 広報誌
http://gifu-pt.jp/

らいちょう

2018
No.124

6 月 4 日　健幸フェスタ in えな 2017　にて

目次

巻頭言「今年もよろしく
お願いいたします。」…… 2
平成 29 年度（公社）岐阜県理学療法士会
第 2 回部局長会議　議事録（要約）…… 3
平成 29 年度（公社）岐阜県理学療法士会
第 3 回理事会　議事録（要約）…… 3
各部・委員会からの報告 …… 4
支部活動報告 …… 15
会員の声 …… 19
賛助広告 …… 22
賛助会員 …… 25

今年もよろしくお願いいたします。

岐阜県理学療法士会
副会長　　和　田　範　文

あけましておめでとうございます。

会員の皆様には平素より日本理学療法士協会および岐阜県理学療法士会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

とうとう平成30年がやってきました。以前から診療報酬と介護報酬の同時改定となるこの年は、2025年問題（団塊の世代が75歳超）、2040年に向けた高齢化（団塊ジュニアが60歳超）に対して、社会保障財源が不足するなか医療をどう確保し生活をどう確保するか、地域包括ケアに向けて最大の山場と言われてきました。

地域包括ケアシステムは、医療介護提供体制をゼロベースで再構築するという社会保障制度の大転換です。その仕組みに我々理学療法士がどのように関与できるかで、今後の職域や存在価値が大きく左右されるでしょう。この大転換の時にただじっとして指をくわえて見ているだけでは、近い将来取り残されてしまうことは間違いないため、日本理学療法士協会は、この機会に政策決定において理学療法の必要性を伝えられる人材を政界に送りだすことを決議しました。

結果、2016年7月の参議院議員選挙において小川克己先生が当選されたことは、会員の皆様の深いご理解と努力の賜物と思っています。協会組織人員10万人で13万票の得票を得たことは、政界の常識では考えられず衝撃的な出来事として新たな伝説を生み出しました。もちろん小川先生一人で大きな地殻変動を起こすことは不可能ですが、先生の後ろにいる我々やその家族および目の前の患者さん方の想いが相当強いものであると捉えられ、今後も政治的動向に眼が離せないと注目されています。

現在、理学療法士会に所属していてもメリットが感じられない・魅力がないという理由で退会される方も多くみられます。私自身も今任期より副会長を仰せつかり責任を痛感するところです。しかしこの組織がなかった場合のことを考えると、想像もつかないほど恐ろしいことと思っています。

どんな職業であっても働いている人にとっては、社会に必要とされ貢献していると感じることで働き甲斐をもって生きています。将来にわたって生活や身分が保障され更に発展していくことを望むでしょう。しかしこうした望みを叶えるためには、社会情勢が変化するなか政策課題が検討される際に、業界の意見を反映する人材がどうしても必要となってくるのです。それは個人のレベルではとてもとても困難なことなのです。組織が必要となってくるのです。

この号が皆様の手元に届くころには同時改定の個別項目が明らかになってきますが、10年後、20年後を担う理学療法士がしっかりとした身分の基に自信に満ち溢れ、患者さんや利用者さんの生活の自立を支援し続けられるよう、一つ一つの課題を解決していきますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

平成 29 年度
（公社）岐阜県理学療法士会
第 2 回部局長会議　議事録（要約）

日時：平成 29 年 11 月 19 日（日）9 時 30 分より
場所：県民ふれあい会館

出席：舟木一夫、和田範文、村雲憲、木村信博、山下恒彦、岡村秀人、岸本泰樹、河合克尚、小池孝康、臼井美由紀、原司、田島嘉人、久保田将成、藤橋雄一郎、大場かおり、村田耕一、西嶋力、三川浩太郎、木村英司、岩島隆、斉藤秀幸、広田晋、伊藤康行、寺倉篤司、小鳥川彰浩、吉井秀仁、矢野夕都、辻量平、加藤悟郎（飛騨支部長代理）、岡山好男、留田隆志、浅井結城、伊藤友紀、田中利典

欠席：富田純也、名和敏晃、今井優利、森輝樹、奥田英隆、馬場隆幸、小久保晃、加納利恵

内容：会長報告、議題 1．平成 30 年度予算計画案、議題 2．平成 30 年度事業計画案、議題 3．その他

会長：先日、福井で開催された東海北陸理学療法学術大会の参加者は 1100 人でした。演題も当初 150 演題の予定でしたが、最終的には 220 演題となり大成功でした。新役員になり半年が経とうとしています。早くも来年度の予算も考えなければいけません。色々な会の会長とお話しさせていただいて学ぶことも多いです。そこで県士会に何が足りないのかを考えた際に行政の HP を参考にしました。まずは防災で PT としてもっと関わっていきたいと思いました。次に子供･女性ですが、福祉は得意分野ですが子供・女性は全く何も行えていません。さらに労働では PT がどれくらい残業しているのか等周りの環境にもっと関われるのではないかと思います。教育･文化･スポーツでは、障害者スポーツや子供たちに体の話をするなど関われることができると思いました。いろんな分野に県士会として携わっていきたいと思います。ご意見等ありましたらご遠慮なくご連絡お待ちしております。

議題 1：平成 30 年度予算計画案　田島財務部長より（一部抜粋）
新規事業として学術局、人材サポート部が創設され事業が開始される予定。PT 週間部では T シャツのデザイン変更に伴い予算を増額。各事業部の PC 老朽化に伴い什器備品を増額し今後順次購入部局を決定していく予定。現段階での予算計画に大きな問題はなし。

議題 2：平成 30 年度事業計画案（一部抜粋）
研究助成委員会：呼吸循環リハビリ団体から申請あり。規約、申請ルールの統一を図る。
教育部：新規事業として新人交流会、症例発表会､人材育成サポート事業を実施予定。
学会運営部：31 年 2 月に県学会を開催予定。
地域包括:新規事業として情報共有研修会、介護予防運動演習会を開催予定。

議題 3：なし

平成 29 年度
（公社）岐阜県理学療法士会
第 3 回理事会　議事録（要約）

日時：平成 29 年 11 月 19 日（日）13 時 20 分より
場所：県民ふれあい会館

出席：舟木一夫、和田範文、村雲憲、木村信博、山下恒彦、岡村秀人、岸本泰樹、小池孝康、河合克尚、臼井美由紀、原司、植木努、田島嘉人、久保田将成、田中利典、伊藤友紀

欠席：棚橋一憲

議題 1：新入会員の承認→全員挙手により承認
議題 2：平成 30 年度事業計画案→部局長会議において事務局長より報告、理事会にて承認。
議題 3：平成 30 年度予算計画案→現段階での大幅な修正点はなく承認。
議題 4：その他
・厚生部福利厚生事業会員活動費助成制度（参加

型）について→参加型の企画にも助成をすることについては承認。規約を再作成する。

・会員名簿発刊について→来年度発刊することを承認。

・部局の新設について：学術局　人材サポート部を新設することを承認。

・岐阜県理学療法学会抄録集のペーパーレスについて：30 年度の学会においては準備期間も少なく継続的な審議事項とする。

・事務所 PC 購入について：事務所 PC が老朽化しており、業務に支障を来すことから早急な購入が必要であり承認。

・公募事業について：理学療法士会として自治体にもっと活動をアピールする必要がある。会員が自治体から仕事を得られえた場合には、その会員に対して還元しても良いのではないかとの提案。これに対し、行政へアピールしていくことは重要ではあるが、会員個人に対し還元していくことについては慎重に時間をかけて審議していく必要があることとした。

事務局よりお知らせとお願い

会員名簿について

事務局では、会の円滑な運営、会員相互の連携を図ることを目的として平成 30 年度に会員名簿（冊子）を下記のような内容で作成し、発送（各施設に１部）を予定しています。

会員の皆さまには、入会時に名簿への掲載希望の有無は登録して頂いておりますが、改めて名簿への掲載を希望しない会員の方は事務局までご連絡ください。

【名簿掲載内容】

・会員の所属する施設名・住所・電話番号・ＦＡＸ
・所属する会員氏名・会員番号
・自宅会員の方は氏名・会員番号のみ

自宅会員登録の方へお願い

自宅会員の方で、会員登録先を所属施設に変更可能な方は手続きをお願い致します。県士会の財政負担軽減にご協力ください。

以上、会員のみなさまのご理解とご協力をお願い致します。

連絡先
岩砂病院・岩砂マタニティ　リハビリテーション科
（公）岐阜県理学療法士会　事務局長
田中　利典
TEL　058-231-2631

―― ご注意ください！！ ――

2018 年から会費納入期限が変更になります

会員の皆さまへは（公社）日本理学療法士協会を通じお知らせがあったかと思いますが、2018 年から下記の通り、会費納入期限が変更になります。納入期限を過ぎますと**会員権利停止、会員資格喪失**などとなり生涯学習履歴がすべて無効となり、復会できなくなります。

来年（2018年）の年会費から、会費納入期限が3ヶ月早まります!!

2018年度より、事業年度が開始する4月以前に、会費を納入いただくことになりました。

納入期限　3月31日

楽天カード　口座振替　2018年3月27日引落

引落登録のない方　2018年3月上旬より振込用紙順次発送予定

今までは6月末までに当年度会費を納入していただければ、会員としての権利をすべて行使いただくことが可能でしたが、2018年からは年度開始前の**3月末までに納入がなかった場合は、4月より会員権利全面停止**とさせていただきます。また、**6月末までに納入がなかった方は会員資格喪失により退会**となります。ご注意ください。

会員の皆様へご協力のお願い

＜4月以降の異動が決定した方＞（特に県外へ異動される方）

2018/1/1以降、**お早めに異動申請をお手続きください。**
（2/20までに申請された方は異動先の士会所属としてご請求します）

＜2018年度の休会・復会・退会を希望される方＞

2018/1/1～2/20にお手続きをお願いします。
（2/21～3/31の手続きは、年会費引落後に返金となる場合がございます。）

＜振込でお支払されている方＞

決済方法を**楽天カード**もしくは**口座振替**へご変更ください。
請求書が発送されてから納入期限までの期間が今までより短くなります。納入忘れのないよう、お早めに引落への切替えをお願いします。

詳細は、日本理学療法士協会HPの「年会費」ページまたはFAQよりお問合せください。

厚生部より

公社）岐阜県理学療法士会 厚生部福利事業
会員 活動費助成制度（参加型）

当事業は、公社）岐阜県理学療法士会が、当会会員に対する福利厚生を目的とするものであり、会員有志によるスポーツ大会等により、会員間の良好な交流を促進し、本会の発展に寄与すると認める活動に対し活動の支援を行うものである。

会員有志が、健康の維持増進を図るとともに、併せて会員の親睦を図るイベントや活動を支援することを目的として、自治体およびスポーツクラブ等の民間企業・団体が主催する体育奨励事業に参加する際、一定の条件の下に補助金を支給する「厚生部福利厚生事業における活動費助成」を行うものである。

＜基本事項＞

・支援の対象は、体育奨励活動などを通じ、会員の親睦増進や本会の発展に繋がるものとする。
・支援の対象は会員個人及び、複数名の会員による団体とする。
・支援の内容は、参加費等、活動に係る費用とする。（交通費は除く）
・支給回数は年度 1 人あたり 1 回とする。（例：平成 30 年 4 月→平成 31 年 3 月末までに 1 回）※企画型とは別事業として扱う
・原則として、自治体又はスポーツクラブ等民間企業・団体が主催するものである事。
・大会参加の代表者は、“らいちょう” を用いて案内を掲載し、会員に参加者を公募する事。
・岐阜県理学療法士会のチーム名もしくは所属で参加することが望ましい。

＜活動内容について＞

・公募に関しては、少なくとも大会開催 1 か月前、かつ直近の“らいちょう”締め切りに間に合うように行う事とする。
・大会等参加前に名簿を提出し、大会終了後速やかに活動結果および収支内容を報告し、会員に向けて情報発信に努める事（例：らいちょうに報告を掲載する）

＜助成内容について＞

・助成は申請が受理された活動に対してのみ行なう。
・助成金の支払いは活動終了後とする。（活動に関わった領収書を提出）
・補助金支給金額は、1 人 3000 円を上限とし、活動にかかった費用内とする。
・複数人の申請の場合、助成金は代表者へまとめて振り込むこととする。（振込手数料は厚生部負担）
・厚生部予算の上限に達した時点で、その年度の助成を終了する事とする。
・その他不測の状況に応じた対応は会長の判断による。

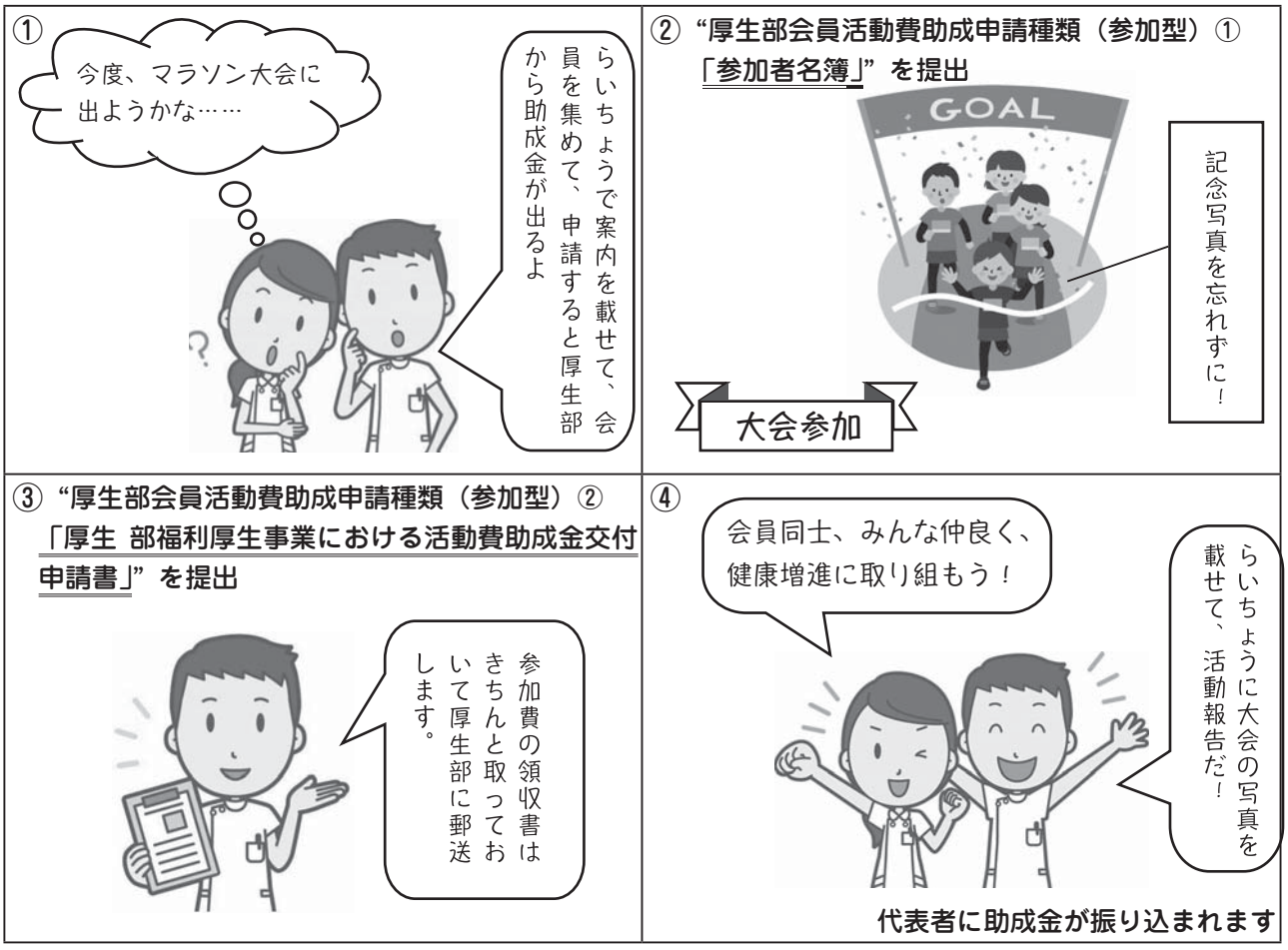
＜申請の手続き＞

・助成を希望する会員は、所定の申請用紙（ＨＰよりダウンロード）をもって事務局に提出。
・活動前、厚生部会員活動費助成申請種類（参加型）①「参加者名簿」を提出する事。
・活動終了後、厚生部会員活動費助成申請種類（参加型）②「厚生部福利厚生事業における活動費助成金交付申請書」を提出。
・申請書には活動に伴う参加費等のわかるものが添付されている事。
・支払いのわかるもの（領収書等）を添付する事。
・理事会で承認され次第、助成を行う。

平成 30 年 4 月 1 日施行　厚生部

申請の流れ

① ○○スポーツ大会情報
大会参加登録
↓
② らいちょう（5 月・8 月・11 月・2 月に発行）に公募掲載依頼
締め切り日（**4 月・7 月・10 月・1 月の各 15 日まで**に厚生部へ mail：jagisaikyoudensetu@yahoo.co.jp に原稿送付）
↓
③ 大会開催日 1 か月前までに **“厚生部会員活動費助成申請種類（参加型）①「参加者名簿」”** を提出
↓
④ 大会参加
↓
⑤ **“厚生部会員活動費助成申請種類（参加型）②「厚生部福利厚生事業における活動費助成金交付申請書」”** を提出
↓
⑥ らいちょう（5 月・8 月・11 月・2 月に発行）に活動報告（写真）の掲載依頼
締め切り日（**4 月・7 月・10 月・1 月の各 15 日まで**に厚生部へ mail：jagisaikyoudensetu@yahoo.co.jp_に原稿送付）
↓
⑦ 助成金の支払い
代表者に振り込み（手数料は厚生部負担）



厚生部では会員の皆様の福利厚生で、ご結婚の際にカタログギフトを贈呈しています。

※結婚届を申請する場合は、連絡のとれる電話番号の記載をお願いしています。

何らかの確認でお電話を差し上げることがありますので、必ず連絡のとれる番号をご記入願います。058 ― 276 ― 7755 から番号通知しておかけします。ご協力をお願い致します。

厚生部では、下記の内容を実施しております。

1）災害見舞金　会長の判断による。
2）結婚のお祝い　会員の結婚に際しお祝いの品を贈る
（本人または他会員の申請による）
3）弔電　会員の両親、配偶者、子供死亡の場合は弔電。
会員外は会長が認めた場合。
4）供花　会員本人に不幸があった場合、供花を供える。
5）イベント助成　会員有志によるスポーツ大会・文化交流会などの助成。

上記以外にもご意見・要望、不明な点がございましたらご連絡ください。

連絡先
〒500 ― 8288 岐阜県岐阜市中鶉 2 丁目 99 番地
TEL 058 ― 276 ― 7755　FAX 058 ― 276 ― 7733
介護老人保健施設　喜の里
名和　敏晃

調査部より

2017 年度
会員属性調査アンケート結果

配布会員数　1534 名
アンケート回収数　1004 枚
回収率　65.4%

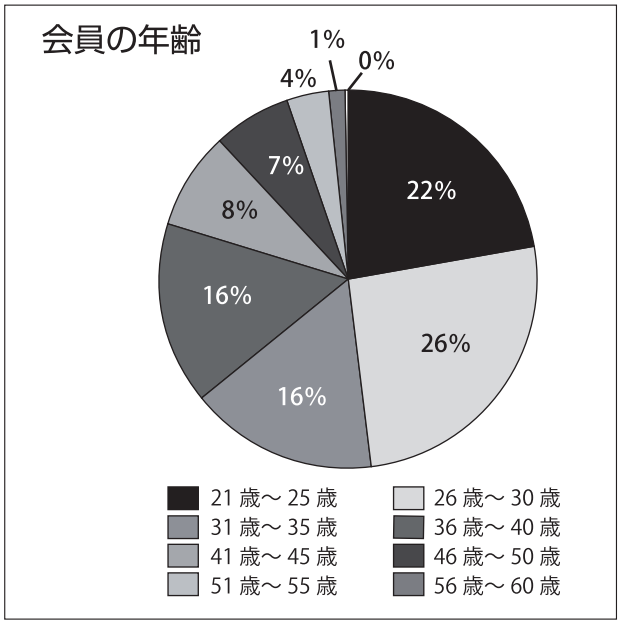
たくさんの方にご回答いただきました。
ご協力ありがとうございました。

1. 性別

男　性	672 人	66.93%
女　性	323 人	32.17%
未回答	9 人	0.90%

2. 年齢

21 歳～ 25 歳	223 人	22.21%
26 歳～ 30 歳	261 人	26.00%
31 歳～ 35 歳	159 人	15.84%
36 歳～ 40 歳	157 人	15.64%
41 歳～ 45 歳	84 人	8.37%
46 歳～ 50 歳	67 人	6.67%
51 歳～ 55 歳	37 人	3.69%
56 歳～ 60 歳	13 人	1.29%
61 歳以上	1 人	0.10%
未回答	2 人	0.20%

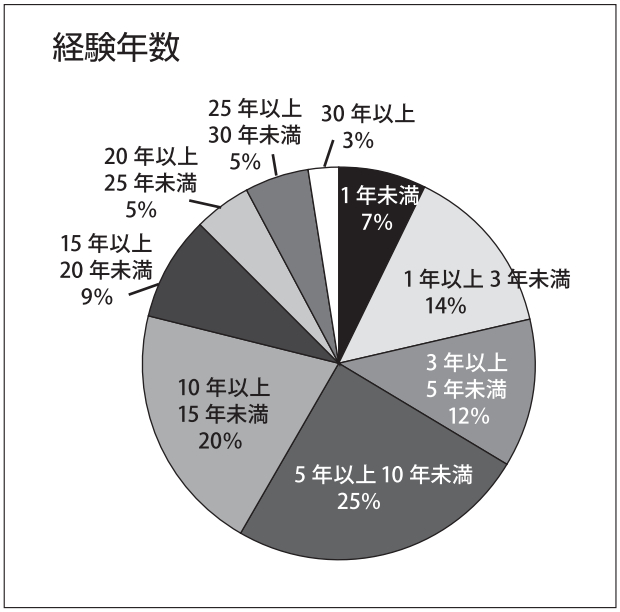


3．勤務形態

常　勤	979 人	97.51%
パート、臨時（アルバイト）	17 人	1.69%
休職中	4 人	0.40%
未回答	4 人	0.40%

4．経験年数（免許取得）

1 年未満	74 人	7.37%
1 年以上 3 年未満	141 人	14.04%
3 年以上 5 年未満	122 人	12.15%
5 年以上 10 年未満	249 人	24.80%
10 年以上 15 年未満	204 人	20.32%
15 年以上 20 年未満	87 人	8.67%
20 年以上 25 年未満	47 人	4.68%
25 年以上 30 年未満	53 人	5.28%
30 年以上	24 人	2.39%
未回答	3 人	0.30%



5．免許取得の経過（学歴）

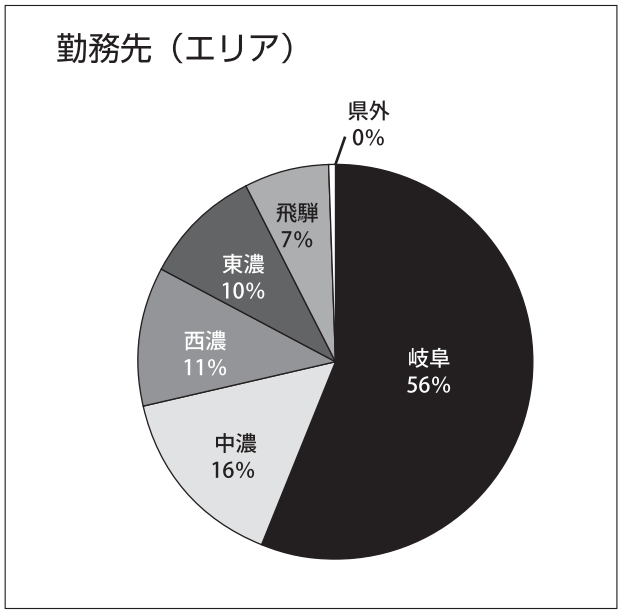
各種専門学校（高等学校専門課程含）卒	563 人	56.08%
医療技術短期大学・短期大学卒	181 人	18.03%
大学卒	254 人	25.30%
外国で取得	1 人	0.10%
特別経過措置	0 人	0.00%
未回答	5 人	0.50%

6．勤務先（主たる職場）

医療施設：大学病院	16 人	1.59%
医療施設：総合病院	334 人	33.27%
医療施設：老人病院	8 人	0.80%
医療施設：小児病院	6 人	0.60%
医療施設：一般病院（上記以外）	308 人	30.68%
医療施設：精神病院	3 人	0.30%
医療施設：診療所	89 人	8.86%
医療施設：その他の医療施設	8 人	0.80%
社会福祉施設：介護老人保健施設	99 人	9.86%
社会福祉施設：訪問看護ステーション	58 人	5.78%
社会福祉施設：訪問リハビリ事業所	6 人	0.60%
社会福祉施設：在宅デイサービス	21 人	2.09%
社会福祉施設：その他の中間施設	8 人	0.80%
社会福祉施設：特別養護老人ホーム	4 人	0.40%
社会福祉施設：養護老人ホーム	0 人	0.00%
社会福祉施設：その他の老人福祉施設	3 人	0.30%
社会福祉施設：身体障害者更生援護施設	1 人	0.10%
社会福祉施設：児童福祉施設	4 人	0.40%
教育・研究施設：養護学校	0 人	0.00%
教育･研究施設:専門学校（ＰＴ養成）	0 人	0.00%
教育･研究施設:短期大学（ＰＴ養成）	14 人	1.39%
教育・研究施設：大学（ＰＴ養成）	0 人	0.00%
教育・研究施設：その他教育養成施設	0 人	0.00%
教育・研究施設：研究施設	0 人	0.00%
行政関係施設：保健所	0 人	0.00%
行政関係施設:市町村保健センター	0 人	0.00%
行政関係施設：市町村役場	0 人	0.00%
行政関係施設：国・県	1 人	0.10%
行政関係施設：その他行政機関	0 人	0.00%
その他：スポーツ・フィットネス施設	2 人	0.20%
その他：産業保健	0 人	0.00%
その他：その他健康産業	0 人	0.00%
その他：その他介護保険事業所	1 人	0.10%
その他：営業（自営）	3 人	0.30%
その他：自宅	2 人	0.20%
その他：海外	0 人	0.00%
その他：その他	0 人	0.00%
未回答	5 人	0.50%

7. 勤務先（エリア）

岐　阜	543 人	54.08%
中　濃	150 人	14.94%
西　濃	109 人	10.86%
東　濃	94 人	9.36%
飛　騨	68 人	6.77%
県　外	3 人	0.30%
未回答	37 人	3.69%

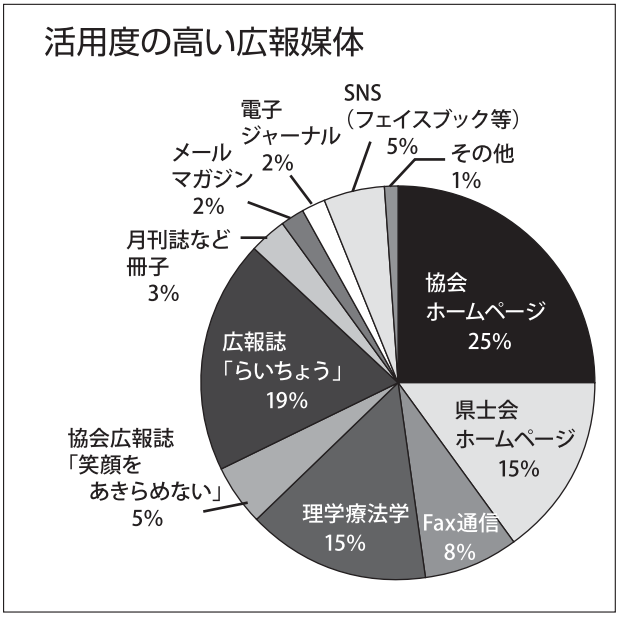


8. 婚姻の有無

既　婚	511 人	50.90%
未　婚	424 人	42.23%
未回答	69 人	6.87%

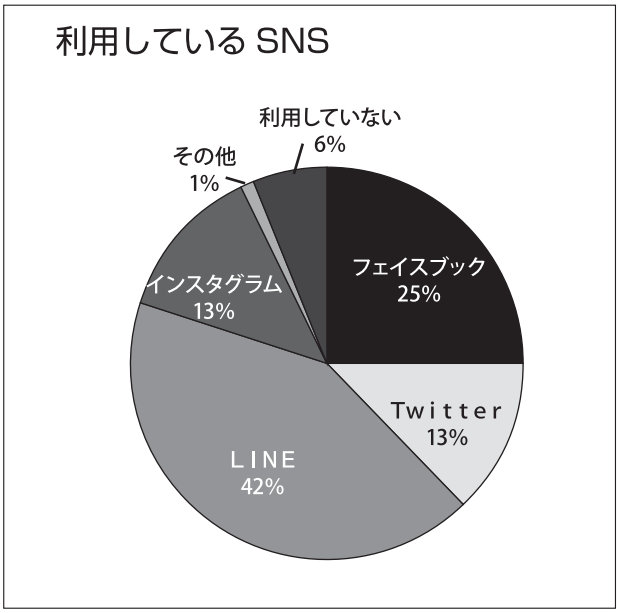
①活用度の高い広報媒体は何ですか？【複数回答可】

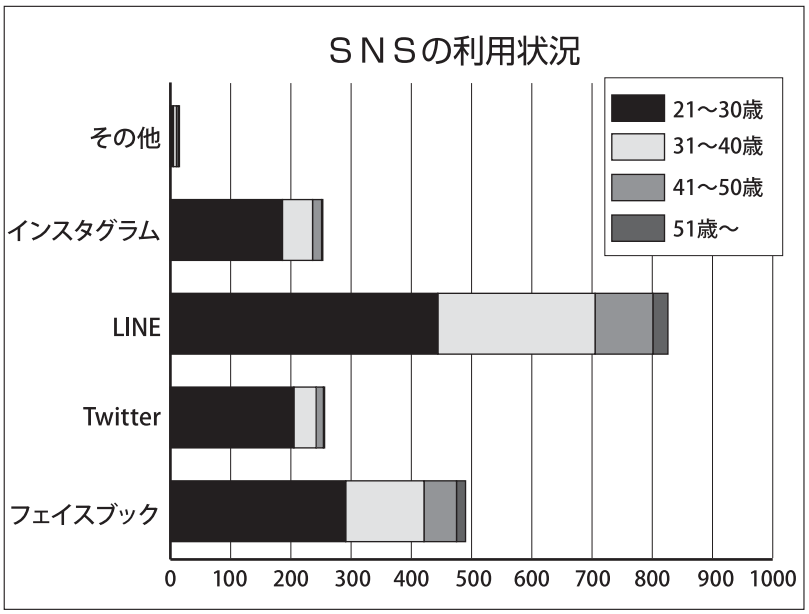
協会ホームページ	578 人
県士会ホームページ	363 人
Ｆａｘ通信	185 人
理学療法学	362 人
協会広報誌「笑顔をあきらめない」	115 人
広報誌「らいちょう」	458 人
月刊誌など冊子	77 人
メールマガジン	41 人
電子ジャーナル	36 人
ＳＮＳ（フェイスブック等）	126 人
その他	30 人
未回答	52 人

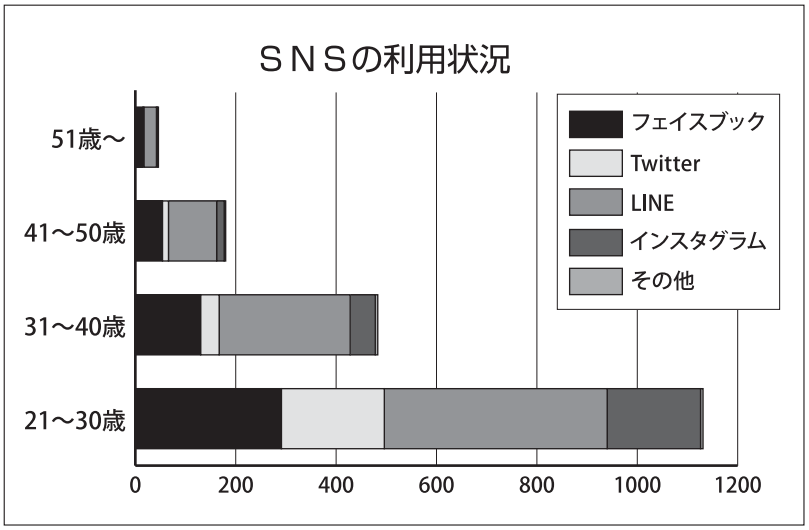


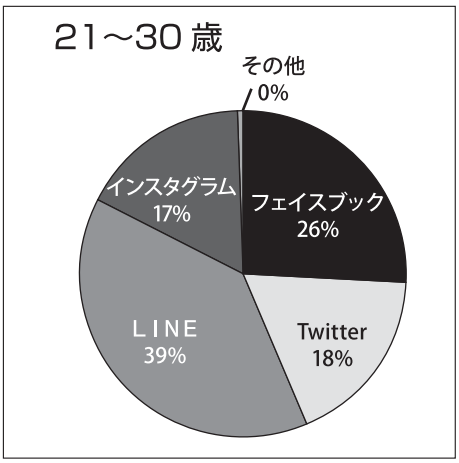
②いま活用しているＳＮＳは何ですか？【複数回答可】

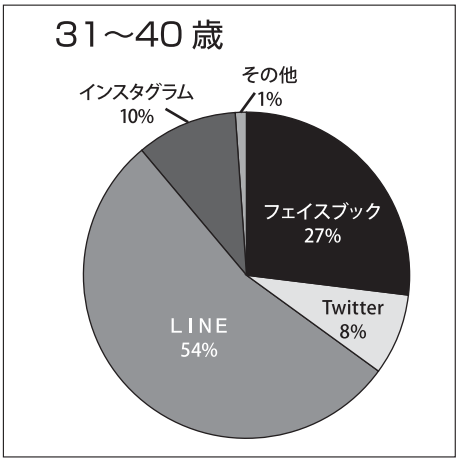
フェイスブック	492 人
Ｔｗｉｔｔｅｒ	257 人
ＬＩＮＥ	830 人
インスタグラム	254 人
その他	15 人
利用していない	111 人
未回答	10 人

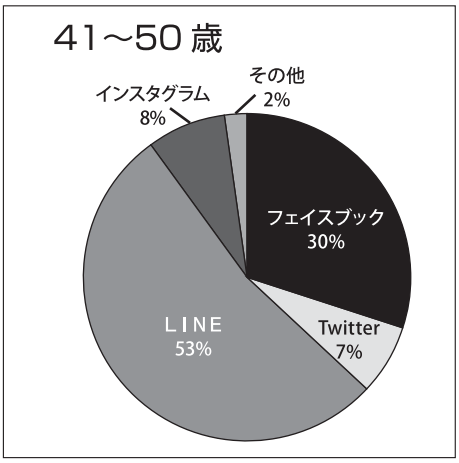


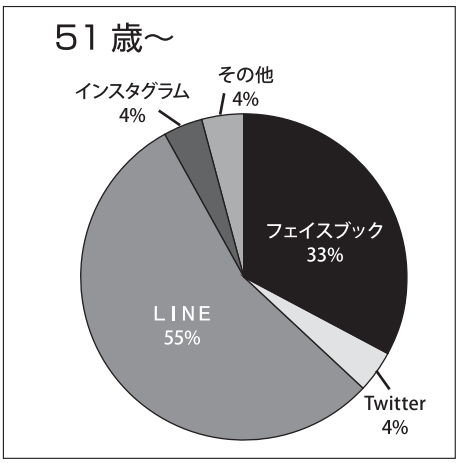












③この１年間で日本理学療法士協会主催の「理学療法士講習会（基本編・応用編問わず）」を受講しましたか？

受講していない	727 人	72.41%
受講した	270 人	26.89%
未回答	7 人	0.70%

④日本理学療法士協会（および県士会）関連以外の学会、研究会に会員として所属していますか？

所属していない	722 人	71.91%
所属している	273 人	27.19%
未回答	9 人	0.90%

平成 29 年度
職能局研修会のご案内

平素より岐阜県理学療法士会の活動に、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さてこの度、(公社) 岐阜県理学療法士会と岐阜県理学療法士連盟の共同開催にて、下記の通り職能局研修会を開催する運びとなりました。来年度の体制整備のため、これからの理学療法士、そして地域の皆さまのため、病院施設問わずこれからの地域包括ケアにおける理学療法士の役割について考える機会となれば幸いです。

本研修会を受講することで「協会指定管理者研修 (初級)」を取得することができます。

（新人教育プログラム未修了者でも取得できます）

日　時：　平成 30 年 3 月 25 日 (日)
　　9:30 ～ 12:45
会　場：　ワークプラザ岐阜 5F 大ホール
内　容：　Ⅰ部 「2018 医療・介護同時改定」
　　斎藤　秀之 氏
　　(公社) 日本理学療法士協会 副会長
　　Ⅱ部 「協会指定管理者研修 (初級)」
　　槇林　　優 氏
　　(公社) 岐阜県理学療法士会 前会長
対　象：　(公社) 岐阜県理学療法士会 会員
定　員：　100 名 (先着順)
参加費：　1 施設　5,000 円当日徴収
　　＊参加費は、(公社) 岐阜県理学療法士会の目的達成に必要な、岐阜県理学療法士連盟の活動費とさせて活用させて頂きます。
　　＊定員を超える場合、人数制限させて頂く事もございます。

申請ポイント：
　本研修にて協会指定管理者 (初級) 取得者：
　　協会主催研修会 20 ポイント
　　(領域 : 管理・運営)
　それ以外の本研修受講者 (新プロ対象外)：
　　士会主催研修会 10 ポイント
　　(領域 : 管理・運営)

申込方法：
　件名「職能局研修会」　**申込締切：3/16（金）**
　①所属施設　②**全ての参加者氏名 (会員番号・フリガナ・生年月日)**　③連絡先 (E-mail)
　＊申込確認後、1 週間以内に返信致します。
　　返信ない場合お手数ですが再度ご連絡お願い致します。
　　事前に資料等を配布する場合がございます。
　　携帯アドレスからの申込は控えください。

【申込先】
　訪問看護ステーション仁 瑞浪 (担当：加納)
　E-mail : **renmei-gifupt@ilife-llc.com**

【協会指定管理者 (初級) 取得のための申請について】
　上記申込に加えて別途、申請が必要となりますのでご注意ください。
　詳細は (公社) 岐阜県理学療法士会ホームページにてご参照ください。
　申請に関するお問い合わせ：
　　小池孝康 (岐阜保健短期大学)
　　TEL（058）277-3808

学術誌出版部より

他学会で発表された演題を投稿する件につきまして検討したところ、岐阜県病院協会医学会や東海北陸理学療法、岐阜県理学療法学会で発表されたもの以外でも掲載可能となりましたので、お知らせ致します。少し前の発表でも構いませんので、学術誌に掲載を希望する先生方は是非投稿をお願い致します。

文献の記載方法について、バンクーバー方式を採用して頂きますようお願い致します。バンクーバー方式の例として、雑誌であれば「著者①, 著者②, 他：表題．ジャーナル，年号，巻，号，はじめの頁 - おわりの頁.」の順で記載します。著者が 3 名以上であれば、最初の 2 名のみ記載し、3 名以降は「，他」「，et al」とします。英文でも同様の順で記載します。書籍の場合は、「著者：書籍名．出版社，出版地，出版年：はじめの頁 - おわりの頁」の順で記載します。電子ジャーナル中の論文の場合は、「著者：論文名．誌名．年号，巻，号，はじめの頁 - おわりの頁．＜ URL ＞，入手日付.」の順で記載します。

今までより少し労力を使うことが多くなるとは思いますが、岐阜県の学術誌として皆様に喜んで頂ける学術誌をお届けしたいと思っていますので、宜しくお願い致します。

「協会指定管理者制度」って知ってますか？②

前回に続き、協会指定管理者制度のお話です。前回は、なぜ、この様な制度が必要なのか説明させていただきましたが、今回は、受講要件や実際の受講の流れについて説明させていただきます。

まず、研修の受講要件ですが、施設や病院で管理に従事している会員のうち、以下の 3 項目いずれかに該当する方が対象となります。

1）士会長の推薦者
2）士会主催のマネジメント研修受講者
3）回復期セラマネ、訪問リハ管理者、その他医療マネジメントコースの卒業者。

ここでいう管理者とは、部下を持つ、もしくは部下を持たなくても業務上責任ある立場で組織から指示を受けて業務をしている方のことを指します。経験年数は、関係ありません。また、新人教育プログラム未修了でも取得可能です。

対象会員が協会指定管理者研修会の受講を希望する場合は、マイページより、事前申請し、以下のいずれかの研修を受講します。

A）①協会の求める管理者像について（30 分）②士会組織化の方向性と管理者の協力体制について（40 分）。
B）① EPDCA サイクルの徹底の必要性について（60 分）②受講者への宿題明示（自施設の部下に対し EPDCA サイクルの徹底がなされているか確認することを伝える）。

この研修を受講することで、協会指定管理者（初級）の取得となり、協会主催研修会の 20 ポイント（領域：管理・運営）が付与されます。更に、領域・医療機関機能別の管理者として、スキルアップを目指すことを目的に e- ラーニングを受講することで、協会指定管理者（上級）を取得することが出来ます。

私は、以前、岐阜県理学療法士会の診療報酬改定説明会と合わせて行われた、協会指定管理者研修を受講して、初級を取得したので、上級取得のため e- ラーニングを受講してみました。医療保険領域･介護保険領域･管理者の役割と課題等、9 つのテーマでそれぞれ 1 時間の研修を視聴しました。私達理学療法士が社会から何を求められ、期待されているか、人口の推移や社会情勢の変化にどう対応していくのか、理学療法士数の増加に対して新たな職域をどう確保していくのかなどなど、今後の課題や対応策、方針が細かく語られていました。率直な感想としては、この制度が、個人の臨床技術のスキルアップや何かしらのインセンティブには関係なく、今後、我々、理学療法士がいかに行動していくかをみんなで考えるツールとして利用する制度だということです。

管理者というと、自分とは関係の無い、お偉い一部の人達と捉えがちですが、今後、私達が社会の期待に応えて活躍していくために、会員一人一人にこのような考えや意識を浸透させなければならないと感じます。岐阜県士会としても、多くの会員の皆様に管理者としての意識を持っていただき、同じ圏域、あるいは、同じ分野の理学療法士同士の管理者としてのネットワークを構築したいと考えています。

来月、3 月 25 日（日）には、診療報酬改定説明会と合わせて、岐阜県理学療法士会主催の協会指定管理者研修会が開催される予定です。是非、多くの会員の皆様に受講して頂き、今後の理学療法士について考えていただきたいと思います。なお、管理者（初級）取得には、事前申請が必要ですので、マイページから、取得申請をしていただくよう、お願い致します。

最後まで、お読み頂き、ありがとうございました。このコーナーは、理事、村雲　憲が担当しました。

お詫び

「第 33 回岐阜県病院協会医学会」におけるポイントについて

いつも大変お世話になっております。

今回上記学会において認定・専門理学療法士の 10 ポイントが申請可能と案内いたしましたが、2017 年のポイント基準の見直しによって対象外となったようです。

しかし交渉の結果、協会担当者内でも認識が徹底してないため、以下のように対応していただけることになりました。今回に限りの対応です。

「第 33 回岐阜県病院協会医学会」につきましては生涯学習ポイントの付与対象とします。協会へ申請をする際には以下の書類を同封ください。

1. 関連学会としての要件を満たしていることを証明する書類
（例：主催団体 Web サイトに掲載されている定款または約款、役員名簿、連絡先を全てプリントアウトしたもの）
2.「履修情報登録依頼」や「 参加証の写し」

お手数ですが審査員が異なるため、不備のない状態にてご郵送下さい。

なお、ご案内の際は申請期間：2018 年 3 月 31 日までとなりますことも併せて強調していただきたく存じます。

＊次回の岐阜県病院協会医学会からは付与ポイントが発表者：新人教育プログラム単位「C-6」のみとなります。

大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

施設内で申請をされる先生方には、ご協力よろしくお願いいたします。

担当病院：岐北厚生病院
和　田　範　文

土岐 RUN 伴 +（プラス）2017 参加報告

RUN 伴とは、認知症の人と一緒にタスキをつなぐ体験を通じて、誰もが暮らしやすい地域を推進する活動です。今年で 7 年目を迎えました。この RUN 伴と理念を共通する姉妹イベントでもある土岐 RUN 伴 +（プラス）2017 年 11 月 19 日（日）に土岐市で開催され、県士会東濃支部として今年も参加しました。当日は寒い中、参加者は約 250 名集まりました。

県士会東濃支部では、昨年に続きコグニサイズのブース担当および東濃支部チームとしてランニングにも参加しました。さらに、今年からイベントの一つとしてコグニサイズを実際に体験してもらうという時間をいただき、大勢の方に体験してもらいました。みなさんの楽しみながらも真剣に取り組んでいる姿が印象的で、他職種の方にも興味を持ってもらえたのではと思います。

今後も各地域でRUN伴＋（プラス）の開催は予定されています。県士会会員の皆さん、少しでも興味を持たれた方は参加してみてはいかがでしょうか？

文責：松﨑光司（土岐市立総合病院）

平成29年度
第2回中濃支部研修会　活動報告

日　時：平成29年11月20日（月）18:30～20:30
場　所：木沢記念病院　中部療護センター
方　式：症例発表とグループワーク
演　題：①脳血管性認知症を呈した症例
～理学療法士としての役割～
のぞみの丘ホスピタル
伊藤　千加良　先生
②当施設利用者の住環境整備
～屋内の移動を中心に～
有本整形外科
長谷部　晃平　先生

寒さがひとしお身にしみる頃となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今回の中濃支部研修会は、症例発表とグループワーク形式で行われました。平日の業務終了後の開催でありますが、40名以上の支部会員が参加されました。今回は比較的年齢が若い士部会員の参加が多かったようですが、グループワークも慣れたものでグループごとに司会・発表者・書記を素早く決めて、手際よく進行する姿には感心しました。検討課題に対しての意見も積極的に飛び交い、今後の参考になる意見や考えも得られたのではないでしょうか。

症例発表を通じて「各施設の療法士の（横のつながり）を深めるにはどうしたらよいか？」という検討課題が上がりました。その中で、医療機関を退院された方が通所リハビリを利用される際に、医療機関からのリハビリ情報提供書がほとんどもらえない、という現状が浮き彫りになりました。地域での連携がますます求められる世の中、多施設の理学療法士が共同でこのような課題を解決する機会として、中濃支部会がより意義深い組織となることを感じました。

また、毎年恒例の新入会員の自己紹介も行われました。物怖じせず、ユーモアを混ぜながら自己アピールができる新入会員たちはきっと中濃支部・岐阜県士会を盛り上げてくれることでしょう。

最後になりましたが、症例発表をして頂いた伊藤先生、長谷部先生ありがとうございました。
また、いつも会場設営をして頂きます木沢記念病院の先生方に感謝の意を申し上げます。

中濃支部広報部　可児・加茂地区担当
可児とうのう病院　　リハビリテーション係
加　地　　覚

平成 29 年度
東濃支部症例検討会・活動報告会

日時：平成 29 年 12 月 10 日（日）9:20 ～ 12:30
場所：土岐市立総合病院　核医学棟大会議室
内容：

①症例検討会

「既往に脳挫傷後遺症があり、今回転倒により左大腿骨骨折を呈した症例
- 在宅復帰に向けて -」
河村病院　　畠山　春香

「既往に大脳皮質基底核変性症があり、今回鎖骨骨折を受傷した症例
- 安定した立ち上がり動作獲得を目指して -」
河村病院　　岡崎　友希

「右被殻出血を呈し、当院短時間通所リハビリテーションを利用している維持期脳卒中者
- 左足部引っかかり軽減と転倒予防を目指して-」
河村病院　　坂井　沙央理

「右大腿骨転子部骨折後の症例における低栄養の影響について」
医療法人社団日新会　城山病院　伊藤　精英

「女子陸上選手における内側側副靭帯損傷を呈した一症例　-Knee in toe out に着目して -」
つねだ整形外科・皮ふ科　　野知里　舞

「中津川市における野球肘検診の取り組みと課題
- 超音波検査と圧痛検査に着目して -」
医療法人社団日新会　城山病院　今井雅士

②活動報告会

「中津川市における野球肘検診の活動報告」
訪問看護ステーション高井　　高崎　憲博

「地域包括ケアシステムの中での介護予防事業について」
恵那医院リハビリケアセンター　小島　健嗣

「医療と介護の連携
- 介護認定審査会から見える課題 -」
特別養護老人ホームシクラメン　　原　　司

12 月 10 日に開催された東濃支部症例検討会・活動報告会について、以下に報告致します。

参加者はスタッフ合わせて 30 名で、他支部からの発表・参加者が多かったのが特徴でした。今回は初の試みとして、症例発表前に座長によるプチレクチャーを行って頂きました。症例報告については、疾患は様々で難渋例も成功例もあり、バラエティーに富んだ内容でした。質疑応答も活発に行われたこと、プチレクチャーも好評だったことから、充実した内容だったと思います。

活動報告については、職域拡大に努める 3 名の先生方の精力的な活動を目の当たりにして、刺激になった参加者が多かったのではないでしょうか。今後の活動の継続、続報を楽しみにしています。

全体を通じて、改めてアウトプットすることは、自己研鑽のために非常に重要であると感じました。最後に、座長を務めて頂きました先生方、症例発表をして頂いた先生方、準備に携わってくれたスタッフの皆様に心より御礼申し上げます。

文責：東濃支部学術研修担当　浅井智也

平成 29 年度
障がい者スポーツ普及促進事業の活動報告

平成 29 年 12 月 17 日西濃支部に依頼がありました障がい者スポーツフェスタに会員３名で参加協力してきました。県士会より舟木会長また障がい者スポーツを支えておられる伊神先生に指揮していただき体力測定や能力測定を実施しました。様々な障がいの中で御自信の現状把握から発展的に結果を受け止められる姿に感動しました。県との協働作業で、障がいを持っても自分らしくスポーツを通して生きられる体制を構築できることは大いにリハビテーションや理学療法に通じるところがありました 。

ご協力いただいた県士会会員（西濃支部）の早崎先生、金森先生ありがとうございました。会員の皆様におかれましては今後の県士会活動へのご協力よろしくお願いいたします。

西濃支部　　辻　量平（大垣徳洲会病院 ）

エキシビジョンで車椅子バスケットボールをされた岐阜 SHINE の皆さんと

＜会　員　の　声＞

ス ポ 少 指 導 者

有本整形外科 リハビリ・ケアセンター
酒　向　圭　介

私には３つの顔があります。１つ目はデイケアにて理学療法士としての顔、２つ目は２児の父親としての顔、そして３つ目は小学生バレーボールの指導者としての顔です。今回は３つ目の小学生バレーボール指導者のことについて書かせていただこうと思います。

長女がスポーツ少年団である小学生バレーボールに入団したことをきっかけに、小学生バレーボールの指導者になりました。私は中学校と高校の部活動でバレーボール部に所属していたため、部活動を引退してからも、お遊び程度でバレーボールをすることや観戦することが好きでした。長女が小学校２年生になったとき、何かスポーツをやらせてあげたいと思い、町の広報誌を見ていたところ、地元にスポーツ少年団で小学生バレーボールがあることを知りました。「小学２年生でスポーツ少年団はまだちょっと早いかな？」と思いながらも、その年の４月に体験入団をさせてもらい、そのまま入団しました。長女が小学５年生になるころ、所属している小学生バレーボールの責任者から指導者の勧誘があり、迷いながらも指導者をさせていただくことになりました。忙しい毎日から、さらに自分の首を絞めるような選択でした。そして、2017 年は長女らが小学６年生であらゆる大会に出場させていただく機会が多く、県大会出場や地区大会優勝などの成績を収めることができ、とても充実した期間でした。また、長女と一緒に過ごせる時間が多く良かったと思います。

スポーツ少年団の指導者になることにより、土日はほぼ潰れます。仕事や家庭以外に考えることが増えます。そして､何よりもとても体力を消耗します。しかし、子供たちの笑顔でそれらは一気に払拭されます。子供たちと喜怒哀楽を共にする時間はかけがえのないものでした。

スポーツ少年団の指導者の任期は１年間です。来年度も要請があれば、小学生バレーボールの指導者を継続していくつもりです。来年度は、怪我なく子供たちがスポーツを楽しむことができるように、少し理学療法士の顔を見せていこうと思います。

最後に､いつもお世話になっている他の指導者様、指導者になるかどうか迷っていた時に背中を押してくれた元上司、私の現状を理解してくれる職場の皆様、そしていつも笑顔を見せてパワーを分けてくれる小学生バレーボール団員の子供達、そして何だかんだいつも支えてくれる家族に感謝感謝を伝えたいです。

理学療法士の理想像

医療法人智有会　おざき整形外科
辻　本　琴　音

月日が経つのは早いもので、働き始めてから１年経とうとしています。去年の今頃は国家試験の日にちが近づくにつれ、毎日緊張で落ち着かず友人と共に助け合いながら試験勉強をしていたことを思い出します。あの頃は資格取得の為できるだけ多くの知識を得ることに必死で、どのような理学療法士になろうとしていたかを想像することができませんでした。資格取得後も治療は各疾患どれも教科書通りにはいかず、自分のやり方は適切なのか不安になり自信を持つことができず働き出してからもどのような理学療法士を目指せばよいのか考えることができませんでした。しかし、落ち込むことばかりだった私でも、役に立てたと実感することがありました。

担当患者の治療を始めて１ヵ月経ち始めた頃、運動療法を施行するため挨拶をして様子を訊いた際に「リハビリやる毎に、前まで痛くてできなかったことができるようになって嬉しい。前はもうお終いだって落ち込んでたけど、前を向けるようになった。」と嬉しそうに言われました。その後も治療しながら私への感謝の言葉や最近できるようになったことなど話していました。いつも悩んでいた私が理学療法士になって、初めて人の役に立てたと思うことができました。それに加えて、毎回次はどうするか考えることは、治療のゴールへ近づけるため必要であり意味があることだと改めて気づき少し自信を

もとことができました。

それからは自分のやり方は適切なのかという不安な気持よりも、自分の得た知識と先輩からの助言を元に様々な方法を試す挑戦心が勝る様になりました。それにより１人１人に合った方法を見つけ出すことで、以前よりも担当患者のリハビリに対する積極性を高めることができ、理学療法士のやりがいを感じています。

中にはリハビリの意欲があっても、痛みのせいで自ら自主訓練を行えず、施行者にされるがまま受け身になってしまう方もいます。そのような場合は、どうすれば自分から行えるのか、できない理由は何か突き止めてできる方法を一緒に探しながら行っていきたいです。

理学療法士になりたての頃はどのような理学療法士を目指すのか考えることはできませんでした。しかし、現在は考えることはできます。今後私は疾患ではなくその人に合うリハビリ内容を患者さんと一緒に考えられる理学療法士を目指したいと思います。その為には広い視野と豊かな知識と発想力が必要になるため、日々努力していきたいです。

会員の皆様へ

現在、最新の協会＆県士会ニュースを「岐阜県理学療法士会」フェイスブック＆ツイッターにて発信しています。

是非、フェイスブックで「いいね！」、ツイッターで「フォロー」していただき、情報を共有しましょう。

「岐阜県理学療法士会」で検索していただくか、県士会ホームページから入ることができます。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

m(_ _)m

フェイスブック
https://www.facebook.com/gifupt

ツイッター
https://twitter.com/gpta2012

岐阜県内の病院・施設対抗のフットサル大会 GPTFC ー開催要項ー

日時：平成 30 年 4 月 29 日（日）
9:00 ～ 15:00

場所：フットサルアリーナ本巣

参加資格：岐阜県内の病院・施設に働く職員で構成されたチーム
岐阜県理学療法士会所属の理学療法士を１名以上含むことが望ましい

募集数：病院・施設９チーム
＋
個人参加　男性８名　女性２名

※今年も県士会の福利厚生事業として開催します。会員外の理学療法士を含む施設の参加費は通常の２倍となります。

※別法人との合同チームは原則認めない。同一法人内で人数が足りない場合は個人参加に応募してください。

お申込み＆お問合せ先

大垣中央病院リハビリテーション科
担当：長野
E-mail: ogakichuo_pt@yahoo.co.jp
FAX: 0584-81-1388

第34回
東海北陸理学療法
学術大会
会期 2018年10月27日(土)・28日(日)
会場 三重県総合文化センター
大会長 畠中 泰彦 鈴鹿医療科学大学
主催 公益社団法人 日本理学療法士協会
東海北陸ブロック理学療法士協議会
担当 一般社団法人 三重県理学療法士会
大会テーマ
Essential & Helpful
～本質と有用性の追求～
演題募集期間
2018年
5月7日(月)12時から
6月29日(金)14時まで
詳細は大会ホームページをご確認下さい
【お知らせ】
●本大会より抄録集の配布は参加者のみとなります。
●抄録集は大会ＨＰよりご覧いただける予定です。
●演者・参加者へのご案内など、大会の情報はＨＰへ
随時更新していきます。ご確認をお願いいたします。
大会HP http://thpt34.umin.jp/

H29 賛 助 会 員

会 社 名 ・ 施 設 名	電 話 番 号
有限会社　加納ビジネス 〒500-8456　岐阜県岐阜市加納大黒町２－32	TEL 058-273-3007（代）
有限会社　中部義肢 〒486-0911　愛知県春日井市西高山町３丁目 16－12	TEL 0568-34-7143
岐阜保健短期大学 〒500-8281　岐阜県岐阜市東鶉２丁目 92 番地	TEL 058-274-5001
東名ブレース株式会社 〒489-0979　愛知県瀬戸市坊金町 271	TEL 0561-85-7355
株式会社　松本義肢製作所 〒485-0805　愛知県小牧市大字林 210－３	TEL 0568-47-1701
学校法人誠広学園　平成医療短期大学 〒501-1131　岐阜県岐阜市黒野 180	TEL 058-234-3324
中部学院大学 〒501-3993　岐阜県関市桐ヶ丘２丁目１番地	TEL 0575-24-2211

編集後記

らいちょう 124 号作成に当たり、巻頭文・会員の声の原稿依頼を快諾して、ご協力下さいました、和田範文氏、酒向圭介氏、辻本琴音氏に感謝致します。
この場を借りて、お礼申し上げます。

皆さま、新年明けましておめでとうございます。
主任から編集後記を書くように命じられました、新人の者です。特に載せられるようなネタも無いので 7 年ぶりに今年の抱負でも考えようかと思います。「今年の抱負」なんて中学校の時にプリントに書かされて以来です。
私の今年の抱負は「休日に岐阜県から出る」にしようかと思います。去年は休むことに精一杯で、休日はほとんど家から出ないような生活をしていました。出かけても隣町くらいの距離です。しかし、私も社会人デビューしてからもうすぐ 1 年。現在の生活にも少しずつ慣れてきましたし、そろそろ隣の県くらいまでは足を運んでみようかと思います。遊びでも、研修会でも。2018 年も良い年になりますように。（S）

公告掲載のご案内

士会ニュース公告掲載のお問い合わせ・申し込みにつきましては広報部までお願いいたします。

広報部
〒 503-2417 揖斐郡池田町本郷 1551-1
医療法人社団橘会　新生病院
リハビリテーション科　伊藤康行
TEL.0585-45-3161　FAX.0585-45-3255
E-mail：shinsei4@octn.jp

2018. 2. 20
発行人：公益社団法人 岐阜県理学療法士会
会長　舟　木　一　夫
事務局：〒 500-8384 岐阜市薮田南1丁目 11 番 12 号
岐阜水産会館　601 号室
TEL・FAX（058）277 ー 6166
編　集：伊藤康行
印刷所：㈲いすくら